

快適なオフィス環境用意

# 11月の完成を予定

ヤマシチの複合商業建築物 利便性の高さ魅力

【岩見沢】不動産業のヤマシチ(山口卓也社長)。

ヤマシチ(山口卓也社長)は、外観は白を基調に、清潔感がある近代的なデザインで、複合商業建築物「ヤマシチ5・8スクエア」を建設している。デザインと導線にこだわり、立地も抜群。11月の完成を予定している。

敷地面積898・45平方メートル。建物の構造は軽量鉄骨造(スチールフレーム工法)地上3階建てで、延べ

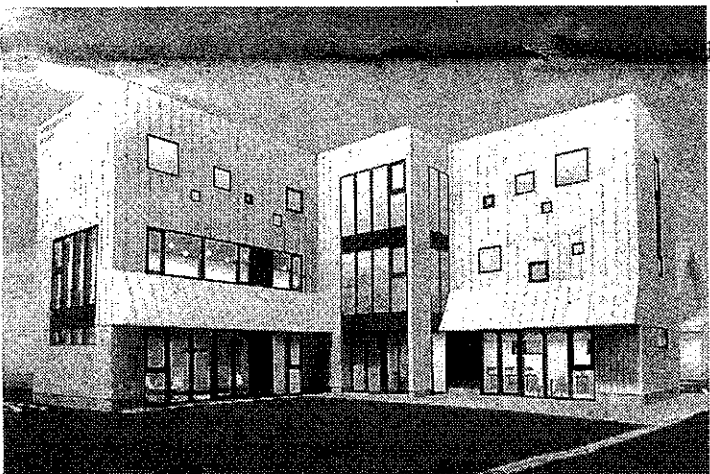
620・61平方メートル。全部で6室あり、賃料は8万9560円から。駐車場は敷地内16台、隣接地で20台分を確保する。駐車料金は1台

が参加して地鎮祭を行い、神事で無事竣工を祈願した。企画はソフト(札幌市)、設計監理は柏田淳建築設計事務所(同)、デザインは inua(東京都)。施工は、いずれも岩見沢市の松浦建設、共進工業、松井電設、高橋工務店が手がけている。

岩見沢市内では、市立総合病院が北海道中央労災病院と統合、現在の労災病院がある4東16で新築され、2027年春の開院を目指している。ヤマシチ5・8スクエアは、新市立総合病院とJR岩見沢駅との中間地点にあり、それぞれから1・5分圏内と利便性が高いのも魅力だ。

山口社長は「現在の商業医療、オフィス環境に必要とされる建物設備を装備し、快適な環境を用意します。敷地も広く、将来はイベントなども開くことで、多くの人が集まる場になってほしい。5東8周辺エリアの活性化にも寄与できれば」と話している。

問い合わせはソフト(TEL)011・7338・5177へ。



ヤマシチ5・8スクエア